

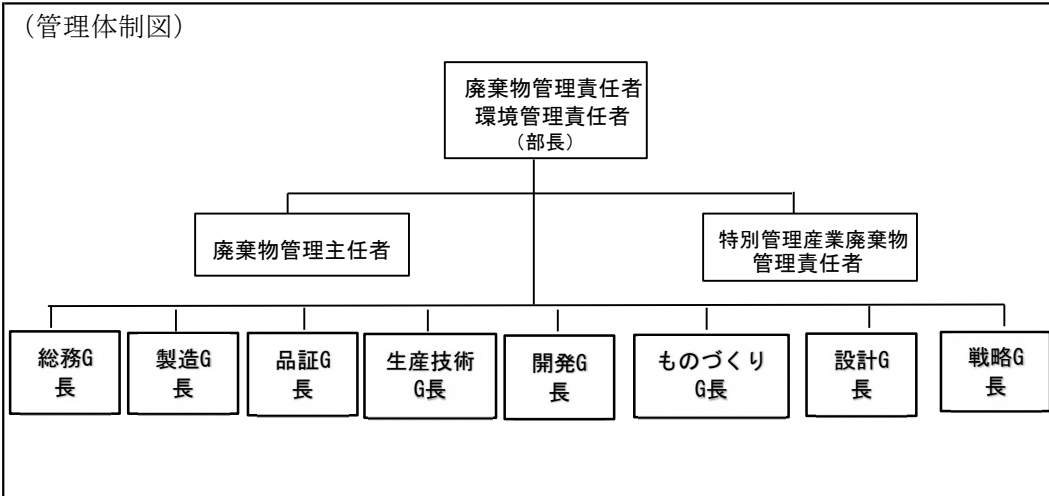
様式第二号の十三(第八条の十七の二関係)

(第1面)

<p>特別管理産業廃棄物処理計画書</p> <p style="text-align: right;">2022 年 6 月 9 日</p> <p>都道府県知事 川勝 平太 殿</p> <p style="text-align: center;">提出者</p> <p style="text-align: center;">住 所 静岡県駿東郡小山長菅沼1400</p> <p style="text-align: center;">氏 名 三菱マテリアル株式会社 富士小山製作所</p> <p style="text-align: center;">所長 西澤 薫</p> <p style="text-align: center;">電話番号 0550-76-3106</p> <p style="margin-top: 20px;">廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第10項の規定に基づき、特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。</p>	
事業場の名称	三菱マテリアル株式会社 富士小山製作所
事業場の所在地	静岡県駿東郡小山町菅沼1400
計画期間	2021年4月1日から2022年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	製造業(電気機械器具製造業)
② 事業の規模	2021年度販売金額：38億円
③ 従業員数	126人(正社員89人、その他社員37人)
④ 特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程	<pre> graph TD A[原料:アルミ材 セラミックス] --> B[切断・接合工程] B --> C[エッチング工程] D[薬品(塩化鉄)] --> C C --> E[表面処理工程] F[薬品(硝酸、水酸化ナトリウム、フッ化水素アンモニウム等)] --> E E --> G[検査工程] G --> H[製品出荷] C --> I[廃酸] E --> J[廃酸 廃アルカリ] G --> K[フッ素含有排水] I --> L[委託処分(中和・脱水・乾燥)再利用 売却(再利用)] J --> M[委託処分(中和・脱水・乾燥)再利用] K --> N[排水] K --> O[フッ素含有汚泥] O --> P[委託処分(固化)再利用] </pre>

(日本産業規格 A列4番)

特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項



特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和 3 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙のとおり (特別管理産業廃棄物処理計画実施状況報告書の第2面)	
	排 出 量	別紙のとおり (特別管理産業廃棄物処理計画 t 実施状況報告書の第2面)	t
	(これまでに実施した取組) 特になし		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙のとおり 【特別管理産業廃棄物処理計画書（別紙）】	
	排 出 量	別紙のとおり 【特別管理産業廃棄物処理計画書（別紙）】 t	t
	(今後実施する予定の取組) 昨年度排出実績の5%削減を目標としたい。 廃液の再利用、薬液使用削減につながる工程開発、歩留り向上等を継続して行っていく。		

特別管理産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 排水経路を分けて、廃酸、廃アルカリに分別している
②計画	(今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 現状維持

(第3面)

自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和 3 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙のとおり (特別管理産業廃棄物処理計画実施状況報告書の第2面)	
	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	別紙のとおり (特別管理産業廃棄物処理計画実施状況報告書の第2面) t	t
	(これまでに実施した取組) 特になし		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙のとおり 【特別管理産業廃棄物処理計画書（別紙）】	
	自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量	別紙のとおり 【特別管理産業廃棄物処理計画書（別紙）】 t	t
	(今後実施する予定の取組) 特になし		

自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和 3 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙のとおり (特別管理産業廃棄物処理計画実施状況報告書の第2面)	
	自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	別紙のとおり (特別管理産業廃棄物処理計画実施状況報告書の第2面) t	t
	自ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の量	別紙のとおり (特別管理産業廃棄物処理計画実施状況報告書の第2面) t	t
(これまでに実施した取組) 特になし			
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙のとおり 【特別管理産業廃棄物処理計画書（別紙）】	
	自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量	別紙のとおり 【特別管理産業廃棄物処理計画書（別紙）】 t	t
	自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量	別紙のとおり 【特別管理産業廃棄物処理計画書（別紙）】 t	t
(今後実施する予定の取組) 特になし			

(第4面)

自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項		
①現状	【前年度（令和 3年度）実績】	
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙のとおり (特別管理産業廃棄物処理計画実施状況報告書の第2面)
	自ら埋立処分を行なった特別管理産業廃棄物の量	別紙のとおり (特別管理産業廃棄物処理計画 t 実施状況報告書の第2面) t
	(これまでに実施した取組) 特になし	
②計画	【目標】	
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙のとおり 【特別管理産業廃棄物処理計画書（別紙）】
	自ら埋立処分を行う特別管理産業廃棄物の量	別紙のとおり 【特別管理産業廃棄物処理計画書（別紙）】 t t
	(今後実施する予定の取組) 特になし	

特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和 3年度）実績】	
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙のとおり (特別管理産業廃棄物処理計画実施状況報告書の第2面)
	全処理委託量	別紙のとおり (特別管理産業廃棄物処理計画 t 実施状況報告書の第2面) t
	優良認定処理業者への処理委託量	別紙のとおり (特別管理産業廃棄物処理計画 t 実施状況報告書の第2面) t
	再生利用業者への処理委託量	別紙のとおり (特別管理産業廃棄物処理計画 t 実施状況報告書の第2面) t
	認定熱回収業者への処理委託量	別紙のとおり (特別管理産業廃棄物処理計画 t 実施状況報告書の第2面) t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	別紙のとおり (特別管理産業廃棄物処理計画 t 実施状況報告書の第2面) t
(これまでに実施した取組) 再生利用者を積極的に実施している委託先を選定している。 グループ会社を含め再利用の促進に取り組んでいる。 歩留向上による使用量削減に取り組んでいる。		

②計画	【目標】	
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙のとうり 【特別管理産業廃棄物処理計画書(別紙)】
	全 処 理 委 託 量	別紙のとうり 【特別管理産業廃棄物処理計画書(別紙)】 t t
	優良認定処理業者への処 理 委 託 量	別紙のとうり 【特別管理産業廃棄物処理計画書(別紙)】 t t
	再生利用業者への処 理 委 託 量	別紙のとうり 【特別管理産業廃棄物処理計画書(別紙)】 t t
	認定熱回収業者への処 理 委 託 量	別紙のとうり 【特別管理産業廃棄物処理計画書(別紙)】 t t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処 理 委 託 量	別紙のとうり 【特別管理産業廃棄物処理計画書(別紙)】 t t
(今後実施する予定の取組) 前年度の取組みを継続 ①再利用の促進 ②歩留向上 ③工程開発による脱薬液化の促進 ④薬液の長寿命化		
電子情報処理組織の使用に関する事項	【前年度(令和 3年度)実績】	
	特別管理産業廃棄物排出量 (ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く。)	795 t
(今後実施する予定の取組等) 電子マニフェスト化の対応を継続		
※事務処理欄		

備考

- 1 前年度の特別管理産業廃棄物の発生量が50トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる特別管理産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、埋立処分した量を記入すること。なお、中間処理を行うことにより特別管理産業廃棄物に該当しなくなった産業廃棄物を海洋投入処分するときは、その量も含めて記入すること。
- 6 「特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令（以下「令」という。）第6条の14第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 7 「電子情報処理組織の使用に関する事項」の欄には、前年度の特別管理産業廃棄物の全発生量（ポリ塩化ビフェニル廃棄物（令第2条の4第5号イからハまでに掲げるものをいう。）を除く。）を記入すること。その量が50トン以上の者にあつては、今後の電子情報処理組織の使用に関する取組等（情報処理センターへの登録が困難な場合として廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行規則第8条の31の4に該当するときは、その旨及び理由を含む。）について記入すること。
- 8 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、特別管理産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 9 ※欄は記入しないこと。

【特別管理産業廃棄物処理計画書（別紙）】

特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項(第2面)

廃棄物の種類	廃棄物排出量(t)		
	廃酸	廃アルカリ	廃油
現状(2021年度実績)	592	203	0.298
計画(2022年度目標)	562	193	0.283

自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項(第3面)

廃棄物の種類	該当廃棄物の量(t)		
	廃酸	廃アルカリ	廃油
現状(2021年度実績)	0	0	0
計画(2022年度目標)	0	0	0

自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項(第3面)

廃棄物の種類	自ら熱回収を行った廃棄物の量(t)		
	廃酸	廃アルカリ	廃油
現状(2021年度実績)	0	0	0
計画(2022年度目標)	0	0	0

廃棄物の種類	自ら中間処理により減量した廃棄物の量(t)		
	廃酸	廃アルカリ	廃油
現状(2021年度実績)	0	0	0
計画(2022年度目標)	0	0	0

自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項(第4面)

廃棄物の種類	該当廃棄物の量(t)		
	廃酸	廃アルカリ	廃油
現状(2021年度実績)	0	0	0
計画(2022年度目標)	0	0	0

特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項(第4面)

現状(2021年度実績)	処理委託量(t)		
	廃酸	廃アルカリ	廃油
全処理委託量	592	203	0.298
優良認定処理業者への処理委託量	468	203	0
再生利用業者への処理委託量	592	203	0
認定熱回収業者への処理委託量	0	0	0.298
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	0	0

特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項(第5面)

計画(2022年度目標)	処理委託量(t)		
	廃酸	廃アルカリ	廃油
全処理委託量	562	193	0.283
優良認定処理業者への処理委託量	445	193	0
再生利用業者への処理委託量	562	193	0
認定熱回収業者への処理委託量	0	0	0.283
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	0	0